

学科名	一級自動車科				
科目名	基礎作業実習		工作作業		
履修年次	3年次	履修学期	4月～7月	授業形態	実習
時間数	15時間				
担当教員	小野寺 敬司・猪股 宣明・山本 裕貴・阿部 淳・米田 圭一・山口 直人・上杉 裕紀				
実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニクの経験がある。				
目的	物づくりを意識したクリエイション				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい寸法で製作する。</li> <li>・機械工具、電気工具が正しく使用できる。</li> <li>・安全作業を身に付ける。</li> </ul>				
目標資格	一級小型自動車整備士				
授業計画	授業内容				時間数
	・ 部品整理用ボックス作成説明				2
	・ 使用機器、工具等の使用方法、練習				3
	・ けがき作業				2
	・ 切断作業（プラズマカッター使用）				2
	・ 切断箇所を仕上げ作業（グラインダ、やすり使用）				2
	・ 溶接作業（TIG・MIG溶接機使用）				2
	・ 完成品評価				1
前期期末実習試験				1	
使用教科書	総合診断・環境保全・安全管理				
成績評価の方法	前期期末試験 A：100～80（合格） B:79～60 C:59～50 D:49以下（不合格）				

学科名	一級自動車科				
科目名	基礎作業実習		測定作業		
履修年次	3年次	履修学期	4月～7月	授業形態	実習
時間数	15時間				
担当教員	小野寺 敬司・猪股 宣明・山本 裕貴・阿部 淳・米田 圭一・山口 直人・上杉 裕紀				
実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニックの経験がある。				
目的	最新の機器を使った各種測定技術				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気回路を理解する。</li> <li>・測定機器を正しく使用することができる。</li> </ul>				
目標資格	一級小型自動車整備士				
授業計画	授業内容				時間数
	・電子ブロックを使用した電気回路の基礎学習、サーキット・テストの取扱い。				6
	・オシロ・スコープの取扱い				4
	・実車にてサーキット・テスト、オシロスコープを使用し、各センサ電圧、波形観測				4
	・前期期末実習試験				1
使用教科書	エンジン電子制御装置				
成績評価の方法	前期期末試験 A : 100~80 (合格) B:79~60 C:59~50 D:49以下 (不合格)				

学科名	一級自動車科				
科目名	自動車整備作業実習（エンジン点検、シャシ点検、電装点検、故障探求）				
履修年次	3年次	履修学期	4月～2月	授業形態	実習
時間数	603時間				
担当教員	小野寺 敬司・猪股 宣明・山本 裕貴・阿部 淳・米田 圭一・山口 直人・上杉 裕紀				
実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニックの経験がある。				
目的	エンジン及びシャシ各部品を正確に分解、点検、組付けする要領を習得する。 定期点検整備を正確に、かつ効率よく作業ができるようにし、各種記録簿の作成、 納車説明及び接客応対を身に付ける。又故障探求部門では、電子制御システムの 制御を理解し、系統別に正しい手順で原因を究明する技術を身に付ける。				
到達目標	各特殊工具の使用ができる 各定期点検ができる		接客応対ができる 故障探求ができる		
目標資格	一級小型自動車整備士				
授業計画	授業内容				時間数
	エンジン整備				
	エンジン各部点検調整、エンジン脱着、エンジンO/H				77
	電子制御システム基礎学習及び高度エンジン整備				15
	3か月、6か月定期点検、12か月定期点検及び24か月定期点検学習				37
	シャシ整備				
	4輪シャシダイナモ、馬力測定、燃費測定等				14
	ステアリングギヤボックス脱着、O/H、部品確認				33
	AT脱着、O/H、部品確認、CVTの作動原理、部品確認				28
	デファレンシャル脱着、O/H、バックラッシュ調整等作動確認				14
	ホイールアライメント測定、調整、サイドスリップテスト使用				28
	ハイブリッド基礎学習				28
	エアコンガス充填方法、各部品の働き				28
	タイヤ・ホイールのアンバランス、その他シャシ整備				65
	電装整備				
	OBDについて、外部診断器の取り扱い、各ダイアグコード確認				24
	オシロスコープの取り扱い、波形読み取り及び測定				20
ドアロック、パワーウインド、ワイパー、各ランプ類の点検				14	
始動装置及び充電装置脱着、O/H その他電装整備				44	
故障探求					
エンジン本体（圧縮測定、オイル下がり、上がり、異音等）				39	
各ダイアグコード出力の原因（エンジン、AT、ABS等）				56	
高難度故障探求、車両総合故障探求				32	
前期末実習試験・後期末実習試験				7	
使用教科書	エンジン電子制御装置、シャシ電子制御装置				
成績評価の方法	前期末試験・後期末試験 A：100～80（合格） B:79～60 C:59～50 D:49以下（不合格）				

学科名	一級自動車科				
科目名	自動車検査作業実習				
履修年次	3年次	履修学期	9月～1月	授業形態	実習
時間数	29時間				
担当教員	小野寺 敬司・猪股 宣明・山本 裕貴・阿部 淳・米田 圭一・山口 直人・上杉 裕紀				
実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニクの経験がある。				
目的	検査機器を使った確実な検査技術				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成検査の流れ、検査方法、調整方法を理解する。</li> <li>・自動車の保安基準を理解する。</li> </ul>				
目標資格	一級小型自動車整備士				
授業計画	授業内容				時間数
	自動車完成検査の検査方法  <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイドスリップ・テスト</li> <li>・ブレーキ・テスト</li> <li>・スピードメータ・テスト</li> <li>・ヘッドライト・テスト</li> <li>・CO・HCテスト、オパシメーター</li> <li>・騒音計</li> <li>・下廻り検査</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査結果確認後、調整、再検査作業</li> </ul>				28
	後期期末実習試験				1
使用教科書	法令教材				
成績評価の方法	後期期末試験  A：100～80（合格） B：79～60 C：59～50 D：49以下（不合格）				

学科名	一級自動車科				
科目名	評価実習（自動車点検整備、故障探求、総合診断）				
履修年次	3年次	履修学期	10月～1月	授業形態	実習
時間数	70時間				
担当教員	小野寺 敬司・猪股 宣明・山本 裕貴・阿部 淳・米田 圭一・山口 直人・上杉 裕紀				
実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニクの経験がある。				
目的	社会に出て即戦力となりうる実践的な技術の評価実習				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様を想定して受付、問診、引き渡し時などの接客対応を学ぶ。</li> <li>・定期点検整備と付帯された故障探求作業を時間内で行う。</li> </ul>				
目標資格	一級小型自動車整備士				
授業計画	授業内容				時間数
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様を想定し、実車にて定期点検整備（12ヶ月）の受付、問診、診断、引き渡しの実施を行う。</li> </ul>				
	受付、問診、不具合箇所の診断の実施				14
	引き渡し（整備内容説明）の実施				14
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期点検整備</li> <li>・故障探求作業（エンジン電子制御装置、シャシ電子制御装置）</li> </ul>				20
外部診断機、サーキット・テスタ、オシロスコープを活用				21	
後期期末実習試験				1	
使用教科書	エンジン電子制御装置、、シャシ電子制御装置、総合診断・環境保全・安全管理				
成績評価の方法	後期期末試験 A：100～80（合格） B:79～60 C:59～50 D:49以下（不合格）				